

中学校 英語 指導例②

～書くこと～

○課題の見られた問題 9

○出題のねらい

日常的な話題について、自分が伝えたいことや情報、考えたことや感じたことなどを明らかにし、それらを整理した上で、内容的にまとまりのある文章を書くことができるかを問う問題である。出題の意図は、文と文の順序や相互の関連に注意を払い、全体として一貫性のある文章を書けるかを把握する問題とした。

○分析結果と課題

分析の結果、①コミュニケーションに支障をきたすような語や文法事項等の誤り、②語数不足、③無答の順で誤答が多く見られた。また、be動詞の誤用（例 Aomori is favorite food is apple.）も多かった。

課題として、語彙や文法事項といった知識及び技能を、実際のコミュニケーションにおいて活用できる程度まで高められていないことが考えられる。

○学習指導に当たって

今後の指導に当たっては、描写する基本的な語彙や表現に触れる機会を、「聞くこと」、「読むこと」及び「話すこと」の活動を通して多く設定することが大切である。そして、それらを用いて生徒にとって具体的に関心が高く、想起しやすいものをテーマに、日記や意見文など、様々な形式によって英文を書く機会を増やすことが必要である。

指導例

単元の学習を通してテーマについて考え、

「まとまりのある文章を書く力」を着実に育んでいく指導例

～単元名 BLUE SKY English Course2 Unit2 Traveling Overseas～

【単元の学習に入る前】

1 Aomori English ModelとCan-doリストを用いて単元の指導計画を立てる。



学習指導要領では、単元ごとに育成を目指す資質・能力の具体を明らかにし、資質・能力がしっかり育っているかを単元の学習を通して確認しながら授業を進めていくことになっています。

ポイント

- ・単元目標を明確にし、コミュニケーションを行う目的・場面・状況のはっきりしたパフォーマンス課題を設定する。
- ・目標を達成している生徒の姿を具体的にイメージしながら評価規準を設定する。
- ・バックワードデザイン（逆向き設計）で指導と評価の計画を立てる。

【単元の1時間目】

2 教師と生徒が学びの方向性を共有する。

学習活動 単元の冒頭に、教師から単元のゴールとその評価方法、またどんな授業を行うのか説明を聞き、今後の学びに見通しをもつ。

My Australian friend will travel to Aomori during the summer vacation. So he wants to know your summer vacation plans. Please send him an e-mail with your summer vacation plan.



～パフォーマンス課題の例～

私のオーストラリアの友人が夏休みに青森を旅行するので、みなさんの夏休みの予定を参考にしたいそうです。みなさんの夏休みの予定をメールで送ってあげてください。

ポイント

- ・パフォーマンス課題を、いつ、どのように評価するのか生徒に伝える。
- ・何をどう工夫したり努力したりすればよいか、生徒に見通しをもたせる。

【単元の1時間目からパフォーマンステスト前まで】

3 実際の言語の使用場面に近い状況でパフォーマンス課題に挑戦させる。

学習活動 まずはパフォーマンス課題に挑戦する。



これまでは、パターンプラクティスなど練習を積み重ねてから言語活動に取り組ませていました。ですが今後は、実際の言語の使用状況を意識して、まずはパフォーマンス課題に挑戦させてみましょう。

ポイント

- ・既習事項で表現できることを確認させる。
- ・パフォーマンス課題を達成するには、教科書のどのような表現が有効か確認させる。

4 毎時間の学びがパフォーマンス課題に結び付いていることを意識させる。

学習活動 教科書各ページの表現を自分事に置き換えて表現する。

I'm going to visit Hawaii with my familyという表現は、自分に置き換えるとI'm going to visit Hachinohe with my friends this summer.と書くことができるな。他にも使える表現はあるかな？



ポイント

- ・ICT機器やALTを活用し、英作文を効率よく提出、添削できるようにする。
- ・共通して見られるミスやエラーは、全体場で指導をする。

【単元の最終段階】

5 パフォーマンステストは、生徒を評価できるまで指導してから実施する。

学習活動 毎時間、単元のゴールに向けて表現を積み重ねていき、自信をもてるようになるまで言語活動を繰り返す。



I'm going to visit Hirosaki and see the Neputa Festival with my sister this summer. I can also see the castle and eat delicious apples there. I think Hirosaki is a nice city!

ポイント

文と文の順序や相互の関連に注意し、全体として一貫性のある文章を書けるように指導することで、表現を積み重ねさせる。

【単元のまとめ／振り返りの時間】

6 活動を振り返り、成長を自覚させる。

学習活動 ICT機器等で記録していた活動を振り返り、過去と現在を比較して成長を実感する。